

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成19年度事業分)

施設名	あゆみの家					
指定管理者	(福) 蒼溪会					
指定期間	平成19年1月1日～平成24年3月31日					
施設の使命・役割(運営目標)	18歳以上の知的障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図ること。その指標として、入所者は障害の程度異なることから、「入所者別の個別支援計画」の達成度を設定した。					
指定管理者が行う業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理業務 利用者に対するサービス業務 その他知事が必要と認める業務 					
維持管理業務の評価	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容			
	新しい施設であるため大きな修繕はないが、事業計画書に基づき適切に管理した。		<ul style="list-style-type: none"> 維持管理業務については、適正に管理されていた。 引き続き適正な維持管理をお願いしたい。 			
運営業務の評価	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容			
	個別支援計画に基づき利用者に対し適切に支援した。		<ul style="list-style-type: none"> 全般的に利用者に対する支援等の運営業務は、適正に実施されていた。 引き続き利用者に対する適正な支援をお願いしたい。 			
自主事業の評価	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容			
	該当なし		該当なし			
利用者満足度調査	調査結果	満足度	利用者の声			
	評価	平成20年度実施予定	平成20年度実施予定			
利用者数	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容			
	平成19年1月に開設したばかりであるため、満足度調査は運営が安定してきた平成20年度に実施予定。		利用者の満足度等について調査し、その結果を利用者の支援に生かしてほしい。			
利用者数	H18年度実績(人)	H19年度計画(人)	H19年度実績(人)	H20年度目標(人)		
	-	20	19	20		
利用者数	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容			
	<ul style="list-style-type: none"> 定員に見合った利用者を確保できた。 地域移行についても実績がある。 		<ul style="list-style-type: none"> 入所については、定員に見合う利用者を確保できていたことから、適正に運営されていた。 地域移行についても実績があることを確認した。 引き続き定員を満たす利用者の確保に努力してほしい。 			
収支の状況	科目	H19年度計画額(円)	H19年度実績額(円)	差額(計画額-実績額)(円)	H20年度計画額(円)	
	収入	利用料金収入	34,564,000	37,375,635	-2,811,635	32,342,000
		指定管理料				
		その他収入	13,000	443,378	-430,378	4,000
		計	34,577,000	37,819,013	-3,242,013	32,346,000
	支出	28,718,000	23,805,342	4,912,658	32,126,000	
差し引き(収入-支出)	5,859,000	14,013,671		220,000		
収支の状況	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価			
	開所から1年以上が経過し、安定的な経営が実現できた。(開所H19.1.1)		<ul style="list-style-type: none"> 収入面では計画に比べ施設報酬が伸びたことや、支出面では、コストを削減したことから、計画に比べ効率的な管理が行われており、適正に運営されていた。 引き続き同様の運営ができるよう努力してほしい。 			
施設の運営目標の達成状況	個別支援計画について、定期的に検証し、利用者一人ひとりの支援に反映されていたことから、運営目標が達成された。					
総合的な評価及び改善事項	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理 利用者の要望を踏まえた対応を行うなど適正に施設の維持管理がされていた。 運営業務 職員が利用者別の支援計画に応じたサービスを適正に提供していることが確認できた。 					